【農林水産物・食品の広報】

令和6年度天皇誕生日祝賀レセプション（ドイツ）

開催日： 令和7年3月13日
場　所： Münchner Künstlerhaus
主　催： 総領事館
協　力： ANA、JAL、JETRO、JNTO、札幌市

在ミュンヘン総領事館

【概要】

- 天皇陛下の誕生日を祝してレセプションを開催。バイスヴェンガー・バイエルン州首相府大臣を始め同州政府関係者、バイエルン州内の自治体関係者、日独交流に携わる関係者、領事団、邦人コミュニティーの代表等約180名が出席。
- 文化庁派遣留学生バリトン歌手による、日本、ドイツ、バイエルン州の国歌および州歌独唱が行われ、参加者を魅了した。
- 総領事挨拶では、本年4月に開幕する大阪・関西万博に触れ、日本の文化、自然、食、技術、おもてなしの魅力を、より多くのドイツの方々に体験していただきたい旨述べたほか、昨年日本酒がユネスコの無形文化遺産に登録されたことについて紹介した。
- お寿司コーナーでは、様々な種類のネタを提供。特に、日本産のホタテ（北海道）、ハマチ（愛媛）及び鯛（鹿児島）並びに山形県産米「はえぬき」を使った寿司については、産地ごとの各食品の特徴と魅力の解説を掲示し、日本産農林水産物の魅力を積極的に発信した。お寿司を取り分ける順番を待つ出席者の列は途切れることが無く、大変好評であった。
- 日本酒試飲コーナーでは、各銘柄のアルコール度数や味（甘口・辛口等）のみならず日本地図で産地の場所も示しつつ日本酒の紹介を行った。試飲をした出席者からは、日本酒の多様性に魅力を感じる、地方への関心が高まった等の声が聞かれた。
- ANA及びJALの協力のもと企業ブースを設置し、訪日機運醸成のため観光促進パンフレットの配布や日本観光案内を実施。
- 自治体PRブースを設置し、当地自治体と姉妹都市関係にある札幌市等の観光資料やJNTOより提供された観光パンフレットを、当館所有の広報啓発グッズとともに展示・配布。
- 大阪・関西万博PRブースを設置し、パンフレット、イベントカレンダー、各種グッズを展示・配布したほか、会場のプロジェクターを用いて万博広報動画を常時上映した。配布した公式キャラクター「ミャクミャク」のグッズ等が万博に興味を持つきっかけになっていた。

別所総領事とバイスヴェンガー大臣

お寿司コーナー

日本酒試飲コーナー

大阪・関西万博PRブース